



情報共有はメール以外でも可能！ さらに、店舗間での情報の繋がりも 生まれました。

株式会社スパイスワークス様

独自のコンセプトを基に飲食業界においてユニークなショップ展開を行っているスパイスワークス。今までになかったショップコンセプトの創造、ユニークな創作メニューをはじめ、店舗のトータルデザインから独自ルートによるインテリア輸入まで、店舗に関することなら何でもこなすプロデュース集団である。平成18年設立以降、自社運営店舗やプロデュース店舗の展開を次々と手掛けており、今後も更に独自のコンセプトを持った新店舗オープンが控えているという。

導入担当者である山崎氏と小堀氏は、各店舗運営の情報共有を効率化するにあたり、よりよいツールを探していたところ、代表取締役である下遠野氏の知人よりGRIDYを紹介されその存在を知ったという。GRIDYを知る前は、他社グループウェアの導入を考えていたようではあるが、基本的に各店舗の現場はPCを多用する環境ではなく、現時点ではそこまでの費用対効果が期待できないことを考慮したうえでGRIDYに決定したようである。

各店舗へ導入した際は「グループウェアとは何か？」という概念を説明するところから始まり、PCへのクライアントソフトのインストールや設定など様々な障壁があったようである。導入後は、現場のPCリテラシー向上を目指し「まずはGRIDYを見てもらう習慣を付けることを徹底」、その足掛かりとして馴染みのある「メール」を使い運用をスタートさせた。

よく使う機能はなんですか？

『メール』機能です。

今までメールで行ってきたやり取りを、そのままGRIDYへ移行するだけだったので、運用を開始しやすかったことが理由です。また、『スケジュール』機能を利用して、各店舗の空き時間にアルバイトの面接予定を入れるなど行っています。

『メール』のチェックをする習慣がない人もいる為、『トピック』で情報共有を行ったりもしています。トピックで発信した話題に対しての返信がスレッド形式で確認できるので、簡単に情報の整理が行えるようになりました。以前は、一つの話題に対してのメールの送受信をいちいち探さなければなりませんでした。また、メールの量を軽減することもできています。

『ファイル』機能を通し、新メニューをアップロードすることで情報共有を行ったりもしています。以前は、メールでやり取りを行っていたので、どれが最新版なのか確認するのに時間がかかりました。現在では、アップロードしておけば最新情報がどれなのか一目で把握できるので、情報の行き違いも、メールの再送信もなくなりました。一元管理が実現しただけでなく、手間も減りました。



導入担当者からのコメント

「以前は、メールだけの情報のやり取りがほとんどで、GRIDY 導入当初は、現場へグループウェアを利用促進させることは大変でした。しかし、それを乗り越えると、新たな情報の繋がりを持つことができるようになってきました。

例えば、ある店舗から「アルバイトが入りました。社員にしようと思います！」という情報を『トピック』を通して情報を発信することで、その情報を見た店舗からさらに情報が発信されるなど、店舗間での情報の繋がりが生まれました。」と導入担当者の山崎氏と小堀氏は楽しそうに語ってくれた。「今後は『プロジェクト管理』などを利用してメニュー変更のタイミングを共有するなど、他店舗の動きを意識させることを行っていきたいです。さらに、現在 FAX で行っている売り上げ管理についても GRIDY で運用していければいいなと考えています。また、現在は 9 店舗の店長のみが GRIDY を見ている状況なので、今後はその他の店舗へ広げていくのはもちろん、各店舗のスタッフ一人一人にアカウントを与え、随時こちらからも情報を発信していくことで、全員のモチベーションを上げていければいいかなとも思っています。

まずは、GRIDY での運用を軌道に乗せることが先決ですが、店舗運営において SFA などでも上手く活用していけるかもしれないですね。」と今後の様々な展望と期待を語っていただいた。

Outline



株式会社
スパイスワークス

設立年月日：平成 18 年 5 月
所在地：東京都千代田区三崎町 3-10-17
MM ビル III 4 階
代表者：下遠野 亘
従業員数：48 名
事業内容：飲食店の運営、プロデュース及び
FC 展開 設計・施工
U R L : <http://www.spice-works.co.jp>